

東京都社会保険労務士会江戸川支部  
支部役員会 議事録

日 時：平成22年6月11日（金）午後6時00分  
場 所：タワーホール船堀301会議室

司 会 総務部長 北村 博昭  
出席役員数19名（全役員数30名）

司会が開会を宣し、支部長が挨拶を行なった。

1. 支部長挨拶 支部長 西村義明

支部長が議長となり、出席確認を行ない本会議の成立を確認し、直ちに議事に入った。  
議長は議事録署名人の選出を諮ったところ議長一任の声があり、蒲生秀晴および窪見弘を指名し満場一致をもって承認し、議案の審議に入った。

2. 議案

(1) 平成22年度各部事業計画について

各部（総務・研修・厚生・広報部）から本年度の事業計画について詳細に発表があり、質疑の後、満場一致をもってこれを承認した。

(2) 支部FAXとメーリングリストについて

総務部より、支部FAXの不調もあり支部からのFAX連絡は9月末日をもって終了し、以後はすべてメールでおこなうこととしたいとの提案がなされ、討議の結果、満場一致をもって承認された。

(3) よろず相談ネットワークと江戸川区との提携について

よろず相談ネットワーク担当の北村博昭会員および西村支部長より、江戸川区産業振興課中小企業相談室より、事業者支援のための、区とよろず相談ネットワークとの業務提携の話があり、各士業としての対応方を決めるよう求められていることについて説明があった。検討の結果、社労士会江戸川支部としては支部と区が提携（契約）することについては異論がないとの結論にいたり、よろず相談ネットワークにその旨報告ねがうこととした。

(4) その他

1. 西村支部長より、特定社労士の広報ポスターを作成し、各行政に持参して掲示をお願いすることが報告された。
2. 西村義明会員事務所新築祝い金およびご尊父様弔慰金の支出について、満場一致をもって承認された。

3. 報告事項

政治連盟より、関係各政治家の会合等について参加要請があった。

議長は、以上をもって本日の議事全部が終了した旨を述べ、午後8時に散会した。  
後日の記録とするため、この議事録を作成し、議事録署名人が署名押印する。

平成22年6月11日

東京都社会保険労務士会江戸川支部  
支部役員会議事録

議事録署名人

蒲生秀晴



同

窪見弘

